

ウィーン・カメラータ・シュルツ

Camerata Schulz Wien

Naoko Yoshino

吉野直子



Walter Auer, flute

ワルター・アウアー
(フルート)

極上のモーツアルト

フルートとハープが描き出す

悦楽のひと時を味わう幸せ…



Naoko Yoshino, harp

吉野直子
(ハープ)

© 武藤章



Program

W.A.モーツアルト
W.A. Mozart

アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 KV525 *Eine kleine Nachtmusik G-Dur KV525*

フルート協奏曲第1番 ト長調 KV313 *Konzert für Flöte und Orchester Nr1, G-Dur KV313*

交響曲第29番イ長調 KV201 *Symphony Nr.29 A-Dur KV201*

フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 KV299 *Konzert für Flöte, Harfe und Orchester C-Dur KV299*

※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2013.5.23(木) 19:00開演
[18:30開場]

藤沢市民会館大ホール

全席指定 **6,000円** **A 4,000円**

*未就学児入場不可。

(〒251-0026 藤沢市鶴沼東8-1 TEL: 0466-23-2415)

【プレイガイド】 藤沢市民会館 0466-23-2415
湘南台文化センター 0466-45-1550
茅ヶ崎市楽友協会 0467-82-3744
川上書店 茅ヶ崎ラスカ店 0467-87-3826
湘南リビング新聞社 0466-27-7411
イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)

【主催・お問合せ】 茅ヶ崎市楽友協会

0467-82-3744

【共催】(公財)藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業部

0466-28-1135

【後援】湘南リビング新聞社

0466-27-7411

【招請】プロ アルテ ムジケ TEL.03-3943-6677 www.proarte.co.jp

ウィーン・カメラータ・シュルツ & 吉野直子

Camerata Schulz Wien

Naoko Yoshino

【 ウィーン・カメラータ・シュルツ (室内オーケストラ)】



ウィーン・フィルの元首席フルート奏者ヴォルフガング・シュルツが、理想のサウンドとスタイルを実現するために設立した「ウィーン・カメラータ・シュルツ」。ウィーン代々の名門音楽一家、シュルツ家とゆかりの深い音楽家たちで構成されており、ゲルハルト・シュルツ(アルバン・ベルク弦楽四重奏団)、ウラ・シュルツの教え子たち、またウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーほか、選りすぐりの精鋭が集結、コンサートマスターはヴェロニカ・シュルツが務める。

2000年に最初のコンサートを行って以来、ヘラクレス・ザール(ミュンヘン)、カンマー城、ヴァルトハウゼン教会(アッパー・オーストリア)、聖ゲロルト修道院(フォアアールベルク)、ケルンテンの夏音楽祭(オシアッハ)など主要音楽祭、またヴァイトホーフェン・アン・デア・イプス、ラクセンブルク城、シャンゼリゼ劇場(パリ)、ストラスブル大聖堂などのヨーロッパ各地のホールにて多彩なプログラムで出演。ウィーン伝統の正統な研鑽に裏付けされた弦楽の響きは絶妙の均質性を誇り、絶賛を浴びている。

共演者には、グザヴィエ・ドゥ・メストレ、アンサンブル・ウィーン=ベルリン、フランツ・バルトロマイ、ヘルムート・トイチュ、アンドレアス・オッテンザマー、ダニエル・オッテンザマー、吉野直子など一流音楽家が名を連ねる。

CDはモーツアルトのフルート協奏曲全曲を2003年、パウル・グルダとの共演、シュテファン・ドール(ベルリン・フィルソロホルン奏者)とのモーツアルトのコントラルトなど、いずれも高い評価を受ける。

【 ワルター・アウアー (フルート)】

Walter Auer, flute



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者。

1971年、オーストリアのフィラッハ生まれ。ケルンテン州立音楽院にてヨハネス・フォン・カルクレウスに、ザルツブルク・モーツアルテウム音楽大学にてミヒヤエル・コフラーに、ベルリン・フィルハーモニー・オーケストラカデミーにてアンドレアス・ブライに師事。バーゼルにてオーレル・ニコレの薰陶も受ける。

ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を経て、2003年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団／ウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席奏者に就任。

ミュンヘンARD国際コンクールをはじめとし、レオペン、クレモナ、ポンなど多数の国際コンクール入賞。室内楽での活動もめざましく、オルソリーノ・クインテット、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンでも活躍。近年、「ウィーン・クリムト・アンサンブル」を自ら結成し、理想の音の追求にも余念がない。

フルートのレパートリー開拓にも力を注ぎ、ショパンのピアノ三重奏曲のフルート編曲版(2010年)や、イタリアのフルート奏者／作曲家 ジュリオ・ブリチャルディ作品の世界初録音(「ブリリアント・フルート」2011年)など大きな注目を集めている。作曲家ルーナ・アルカライとの親交も深く、アウアーに捧げられた作品「フルートソロのためのen passant」を2011年カーディフ(ウェールズ)にて初演、またウィーン楽友協会にて「木管五重奏のためのEscapade」を初演。

ソリストとして、ダニエル・バレンボイム指揮ウィーン・フィルをはじめ、京都市交響楽団、ブダペスト・ドホナーニ管弦楽団、ニュルンベルク交響楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、カペラ・イストロボリターナ、オシアッハ・オーケストラカデミー、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンなどと共演。

指導者としても高い評価を得ており、ニューヨーク・サマー・ミュージック・フェスティバル、ジュリアード音楽院、マネス音楽大学、シドニー音楽院、ニューイヤッフル大学、東京、ドムジャレ(スロヴェニア)、スペイン、イスイスなど世界各地でマスタークラスを開催。2010年夏以来、オーストリア・アッターガウにおける国際オーケストラ協会でも講師を務める。2011年、カーディフ、滋賀の国際フルート・フェスティバルに招かれる。2012年もケルンテン州オシアッハ音楽アカデミー、ロンドンのギルドホール音楽院などでマスタークラスを開催など、世界各地での活躍を続けている。

【 吉野直子 (ハープ)】

Naoko Yoshino, harp



ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスでスザン・マクドナルド女史のもとでハープを学び始める。1981年に第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年には第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。

これまでにベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントラム・ムジクスなど欧米の主要なオーケストラと共に演奏を重ね、リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京など世界各地で行っている。また、ザルツブルク、ロッケンハウス、ルツェルン、グシュタード、シェレスヴィヒ・ホルシュタイン、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、マールボロなどの世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。

室内楽の交流も幅広く、G. クレーメル、V. ハーゲン、今井信子、C. ハーゲン、A. ニコレ、J. =P. ランバル、W. シュルツ、E. パユ、J. ズーンなどの世界の優れたアーティストたちと定期的に共演。

1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。国際基督教大学卒業。

<http://www.naokoyoshino.com/>

【 ウィーン・カメラータ・シュルツ 2013年5月 他公演日程】

ソリスト：ワルター・アウアー (フルート) 吉野直子 (ハープ)

※5.25アフタヌーン名曲コンサートには上記ソリスト2名は出演致しません。

各公演詳細はwww.proarte.co.jpをご参照下さい。

5.25 (土) 14:00	紀尾井ホール [アフタヌーン名曲コンサート ソリスト：鷺見恵理子(ヴァイオリン)]
5.25 (土) 17:00	紀尾井ホール
5.26 (日) 15:00	青葉区民文化センター フィリアホール
5.27 (月) 19:00	武蔵野市民文化会館小ホール

© 武藤章